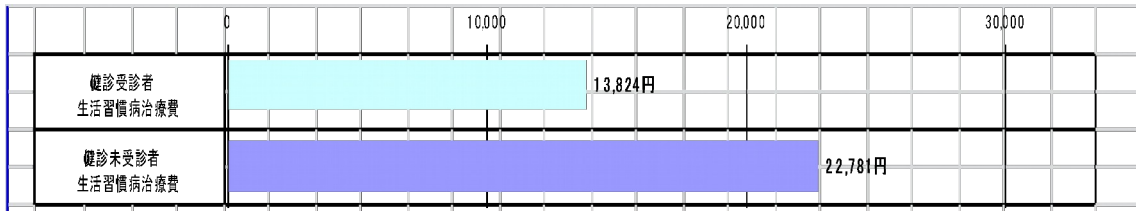


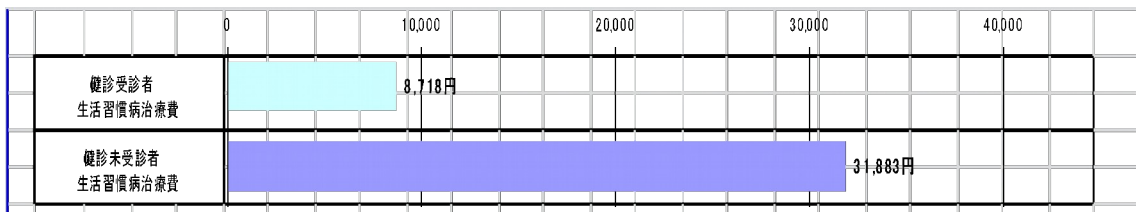
## IV.医療費データ

### 1.特定健診の受診有無と生活習慣病治療にかかっているお金

平成 25 年度



平成 30 年度



出典：国保データベースシステム

・健診未受診者の生活習慣病治療費は受診者に比べて高い状況です。平成 25 年度は健診受診者の約 1.6 倍でしたが、平成 30 年度では約 3.6 倍まで差が広がってきています。健診を受診することで、生活習慣病が重症化することなく治療できていることが予想されます。

## V. 介護状況

### 1. 何の疾患で介護保険を受けているか

受給者区分		2号		1号				合計			
年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計			
介護件数(全体)		48		524		6,151		6,675			
再)国保・後期		48・0		325・199		0・6151		325・6350			
疾患	順位	疾病		疾病		疾病		疾病		疾病	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
循環器疾患	1	脳卒中	27 56.3%	脳卒中	245 46.7%	脳卒中	2,680 43.6%	脳卒中	2,925 43.8%	脳卒中	2,952 43.9%
	2	虚血性心疾患	10 20.8%	虚血性心疾患	110 21.0%	虚血性心疾患	2,152 35.0%	虚血性心疾患	2,262 33.9%	虚血性心疾患	2,272 33.8%
	3	腎不全	3 6.3%	腎不全	44 8.4%	腎不全	499 8.1%	腎不全	543 8.1%	腎不全	546 8.1%
基礎疾患		糖尿病	16 33.3%	糖尿病	219 41.8%	糖尿病	2,285 37.1%	糖尿病	2,504 37.5%	糖尿病	2,520 37.5%
		高血圧	36 75.0%	高血圧	387 73.9%	高血圧	5,231 85.0%	高血圧	5,618 84.2%	高血圧	5,654 84.1%
		脂質異常症	25 52.1%	脂質異常症	268 51.1%	脂質異常症	3,786 61.6%	脂質異常症	4,054 60.7%	脂質異常症	4,079 60.7%
血管疾患合計		合計	42 87.5%	合計	461 88.0%	合計	5,817 94.6%	合計	6,278 94.1%	合計	6,320 94.0%
認知症		認知症	6 12.5%	認知症	126 24.0%	認知症	2,839 46.2%	認知症	2,965 44.4%	認知症	2,971 44.2%
筋・骨格疾患		筋骨格系	37 77.1%	筋骨格系	435 83.0%	筋骨格系	5,802 94.3%	筋骨格系	6,237 93.4%	筋骨格系	6,274 93.3%

有病状況 (以下に示す下の診断名より重複して計上)

※基礎疾患のうち、糖尿病については、糖尿病の合併症(網膜症・神経障害・腎症)も含む

出典: 国保データベースシステム(平成30年度)

・介護保険を受けている方の有病状況は、1号認定・2号認定ともに血管疾患の方が最も多く、8割から9割を占めている状況です。その中でも高血圧が最も多い状況で、75歳以上の方では85%の方が高血圧を患っています。

高血圧をはじめとする生活習慣病は予防できるものが多く、重症化すると脳卒中や虚血性心疾患を発症するリスクが上がります。生活習慣病の発症・重傷化を予防することが、介護予防にもつながっていきます。

